京城日報　朝刊

敵卅二師の本據 張庄街、孟庄を制壓 鄭州奪回企圖を撃碎

[illegible]庄を覆滅して十九日までに附近一帶を完全に掃蕩し、敵屍五百八十八[illegible]

陳誠麾下の殘敵潰滅

【漢口十八日同盟】宜昌周邊においてわが果敢なる猛擊に遭ひ徹底的打擊を蒙つた陳誠麾下第六戰區の敵はその後第十五[illegible]わが[illegible]宮、[illegible]、丸山などの各精鋭部隊は十四[illegible]

東條首相神宮參拜

[illegible]

伏見宮故博義王殿下の御三年祭

[illegible]

內宮參拜の東條首相＝電送

東條首相歸京 靖國神社、明治神宮に參拜

[illegible]日山田屋旅館に休憩ののち內宮に新任奉告の參拜をなし一時卅分明野發空路歸京し[illegible]

【東京電話】東條新首相は十九日伊勢大廟に新任奉告參拜を行ひ午後一時十分明野飛行場發後同二時十分立川飛行場に[illegible]、直ちに自動車で靖國神社ならびに明治神宮に新任奉告を行ひ官邸に入つた

東條首相けふ內務省初登廳

【東京電話】十九日伊勢大廟に新任奉告を行つて歸京した東條首相は明治神宮、東鄕神社に參拜ののち陸相官邸に入り書類整理を行つて同夜は休養をとつたが、廿日午前八時より宮家お禮廻りを行つて午前九時陸軍省職員會議に臨み同十時內務省に登廳、田邊前內相との間に事務引繼を行つて全省員に一場の訓示を行ひ正午には中華民國前大使褚民誼氏の送別午餐會に臨む豫定である、首相の事務引繼は近衛前首相病臥中のため遲れる模樣であるが、廿二日には第一回定例閣議が開かれるはずである

東條內閣の反響

強力內閣の出現 ドイツ樞軸强化に期待

【ベルリン十九日同盟】獨當局では東條新內閣に關しては別に公式の意見を發表しないが、夕刊各紙は第一面に日本の政變としては稀に見る目立つた取扱ひをして新內閣に對し好感を示してゐる、各紙とも大體東京電を中心として未曾有の强力內閣の出現といつた見出しで新內閣の顔觸れと政府聲明を報道したうへドイツ人にこれまで比較的なじみの薄い東條新首相、東鄕新外相の經歷につき相當長い論文を載せ特に東鄕新外相については數回にわたりドイツに駐在した經歷から夫人が、ドイツ人であることまで書き加へてドイツに對し充分の理解があることを强調し樞軸政策の强化に期待をかけてゐる

【ベルリン十八日同盟】東條新內閣の成立に對しドイツ海外通信は十八日次の如き論評を下してゐる

ドイツが東條內閣の成立に對し深い關心を持つたことは當然である、當局筋では今回の日本の政變に對しては結論が引き出されるやうな意見の表明をこれまで差控へて來た、ドイツ外務省は東條內閣成立の意義を說明し得るやうな聲明を待望してゐるが、ドイツ政界では東條內閣が三國同盟條約の基本政策を固守することに疑ひを抱いてゐない、ことに東條首相が三國同盟條約各國間の緊密なる協力を常に主張して來た點を見ればそれは明かであるとしてゐる、日本の政變がアングロ・サクソン諸國に起した反響は一言觸れる價値がある、すなはち英國ならびに米國は東條新內閣は積極的外交政策を行ふことは疑ひなしとの見解を持して狼狽してゐるのは笑止だ

首相に注目 英各紙重視

【ロンドン十八日同盟】日本の內閣更迭は各紙とも重大視し太平洋情勢に對する影響如何との立場より種々の觀測を行つてゐる、なかんづく十八日のタイムス紙はチャーチル首相が去る八月英米洋上會談に關して行つた言明、即ち英米の太平洋における連帶行動につき述べ新內閣の政策如何にかゝはらず太平洋問題と英米の援ソ政策とは不可分だと論じてゐる、一方デーリーテレグラフ紙はもつとも色彩の明瞭な東條陸相が新內閣の首班となつた事實そのものが第一義的重要性のあることだと斷じてゐる

日米交涉繼續 米の觀測

【ニューヨーク十八日同盟】ニューヨーク・タイムス紙は十八日の紙上でワシントン特電として日本の內閣更迭につきワシントンでの觀測を紹介してゐるが極東情勢今後の動向は現在なほ明瞭でないと言明し米國官邊は東條新首相の出現により日米交涉は繼續されるだらうと見てゐる旨傳へてゐる

【ワシントン十八日同盟】十八日の當地各紙は東條新內閣の顔觸ならびに政府の聲明內容を大々的に報道してゐるが、國務省當局は依然新內閣の動向が明確化するのを待つ態度を持し、一切批評を加へることを避けてをり、ハル國務長官は十七日午後の若杉公使との會談に關しては『十七日の會談では一般問題に關する意見の交換を行つた』と答へたのみで會談の內容に關しては何らの說明を加へなかつた

イタリー好感

【ローマ十八日同盟】十八日のイタリー夕刊各紙はそれぞれトップに東條內閣成立の記事を揭げ東條首相の略歷傳記とゝもに紙面を賑つてゐる、しかして支那事變完遂東亞共榮圏の完成、盟邦との交誼を厚くする根本方針に變化なしとの報道にイタリー上下は滿足の意を表してゐる、組閣が豫想以上に早く完了したこと、東條大將が首相、內相、陸相の三相を兼任のこと、外務、大藏、商工に經驗者が入つたほかまた前內閣とほぼ同じ顔觸れなることは新內閣の强力性を示すもので東鄕氏の外相就任が暗示する外交の發展豫想とともにイタリー識者に好感を與へてゐる

運用に重點 新遞相、海運管理に愼重

【東京電話】遞信、鐵道兩省所管には高度國防體制下緊要なる電力、通信、海運、航空、陸運などの重要行政を擁するので寺島新遞相に對する國民の期待はすこぶる大きい、そのうち電力行政についてはほとんど問題はないが、海運行政については目下具體案立案中の海運管理案要綱に對する新遞相の態度が注目される、すなはち新遞相は多年海軍に在り、ついで遞信省に在つたので海運統制に對して深い關心を有してをり、同問題については愼重檢討せんとしてゐるが、新遞相は海運管理は生產力擴充達成のための輸送力增强が第一義だとし徒らに形式上の組織に捉はれることなく運用に重點を置くべきであるとの見解を有してゐる

また陸運行政についても海運同樣高度國防國家體制建設上統制の强化と運用の妙を發揮し陸上運送の完璧をはかることが期待されるが、新遞相は特に最近の鐵道事故に對しては深く憂慮し保線ならびに從業員の待遇改善など拔本塞源的對策樹立の必要を痛感してゐるのでその具體化に多大の期待がかけられてゐる

後は實行のみ 基本政策に變化なし

賀屋財政

【東京電話】第一次近衛內閣で藏相を勤めた賀屋興宣氏は今回再び東條內閣の藏相として返り咲き戰時財政金融を司ることになつた、賀屋氏は第一次近衛內閣において藏相の職にあること一ヶ年にして池田成彬氏に後を讓つたのであつたが、その間吉野商相とのコンビのもとに一聯の非常時財政々策を實施し現在實行されてゐる戰時財政政策の基礎的準備を整へた賀屋新藏相は十八日夜の臨時閣議後藏相官邸における記者團との會見において

すでに財政々策の今後行くべき道は決つてゐる、これをいかに的確に實現して行くかゞ當面の問題である

策の基調に變化を來すことはあり得ない、しかして當面問題となるものにしても新藏相は購買力の吸收に重點をおいて增稅を行ふ旨言明してをり、これまた小倉前藏相の方針を踏襲して行くものである、また インフレ對策としての國民貯蓄獎勵對策についても强制貯蓄は避け國民の自發的協力に待つ方針を持してゐる、さらに目下計畫において編成を急いでゐる來年度豫算に關してもその編成方針は前內閣にて決定したところをそのまゝ入れて行くものと見られる

すでに新藏相は財政金融政策の遂行に當つては勿論無用の摩擦は避けるが、しかし當面必要と認めたことは摩擦を排してあくまで實行する意圖を表明した

支那事變勃發當初の藏相たりし賀屋氏がいままた財政新體制の實行を擔當することになつただけにその決意のほどが窺はれ、財政的手腕については定評があり、財界方面よりも深く信賴されてゐるので圓滑な政策の刷新が期待される

東方會幹部會

【東京電話】東方會では十九日午後一時から本部に幹部會を開き中野總裁以下幹部廿餘名參集、左の如き聲明を發表、東條新內閣に對する態度を明かにした

聲明　一、われらは東條新內閣がその純一無雜なる眞姿を顯現せる經過に鑑み大詔を奉じて確立せる不動の國策を完遂するためその聲明せるが如く迅速的確なる行動に出んことを翹望す

二、東條總理大臣が現役大將として陸相、內相を兼攝することは戰時內閣體制の最高度化を意味す、われらは新內閣が明朗活潑なる行動により 陛下の赤子と陛下の將兵とをして勇躍して眞に一億一心の積極性を發揚せしめんことを要望す

軍事祕密會談 英・米・蘭印・重慶代表ら

上海特電【十八日發】マニラからのアヴラス電話によれば[illegible]ヶ國代表[illegible]極祕裡に[illegible]場合直ちに[illegible]配備を行[illegible]た模樣で[illegible]當で出席者も不明であるが、過般のポパム英極東軍總司令官とマックアーサー米極東軍司令官との會談の線に副ひ重慶、蘭印を加へてマレー、フイリッピンを中心とする防備の强化に英米による蘭印資源の確保等について一段と具體的處置を協議したものと見られる

論議を一擲 新內閣を絕對的に支援

議會方面

【東京電話】議會方面は東條新內閣の出現に對し現下の內外情勢にかんがみ、この際まちまちたる論議を一擲し絕對的にこれを支援し相ともに議會翼贊體制確立に邁進せんとしてゐるが新內閣に左の如き要望を示してゐる

新內閣は今日の國內事情の極めて重大なるを直視し、特に國防國家體制を强化するため格段の配慮を加ふべきは喫緊の要務である、すなはちそのためには議會機關を最高度に活用し議會の存在をして百％にその眞價を發揮せしめるやう仕向ける必要があらう、しかし議會人自體も舊來の政黨的職業政治家的因習を一擲、有事卽應の議會機能を發揮するやう翼贊議會體制の確立に努力しなければならぬとして從來の如きなまぬるき態度を拋棄し、今こそ議會政治家の本然の姿に更生すべき秋であるとの機運が濃厚に漂つてゐる、しかして翼贊議員同盟は成立當時の事情から見て近衛第三次內閣總辭職で相當の衝擊を受けたことは事實であるが、すでにわが國策が決定してゐる以上新內閣に協力の態度を表明、協力して時艱克服に邁進せんとしてゐる、一方議同の微溫的態度にあきたらず、最近國策貫徹同盟を結成した一派は新內閣の出現を機にこれと密接な關係を確立、活潑な國民運動の展開を企圖してをり、廿日議長官舍に全體會議を開き今後の運動方針を協議することとなつてゐるが、議同との關係を再檢討しあるひは獨立の政治勢力として旗幟鮮明な再出發をするのではないかとみられ注目されてゐる

遂げよ聖戰 固めよ防空

防空訓練 第九日

週間國內展望

未曾有の兩相兼攝 首相の肚を端的に表現

政機微妙に動く

【東京電話】ルーズヴエルト米大統領に對するわが近衛メッセージ發表によつて世界の耳目を聳動せしめた日米交涉はその後如何なる發展を示したか知る由もないうちに去る十六日突如近衛內閣は總辭職を決行した、おそらく國民の大部分は呆然としたことだらう、何の故の政變か判斷に苦しんだことゝおもはれる、しかしよく考へてみればかゝる判斷に苦しむやうな激變のうちにこそ現在の國際情勢およびそれに影響される國內情勢の今日の特異性があるのではなからうか、前々週ごろから政局は緊張の度を加へ政界上層部の來往やうやく繁く、去る十日には近衛首相が主要閣僚と荻窪の私邸で會談し木戸內府が伊藤情報局總裁と會見して內外情勢の說明を聽いた 翌十一日は鈴木企畫院總裁と小倉藏相、近衛首相と企畫院總裁、岡海軍々務局長と豐田外相らが會見、政界、財界の上層部にやうやく緊張の空氣が漂つて來た かうした政局の關鍵を決定的なものとしたのは十二日の日曜日であつた、近衛首相はこの日終日荻窪の私邸にあつて懇談、その結果十三日の參內となつたものである、御前を退下した首相は別室で木戸內府と會見、政局の關鍵に對する自己の所信を披瀝した、この時政變は確定的なものとなつたのである

何が政變を齎したか、第三次近衛內閣總辭職の聲明には『國策遂行の方途に關し途に意見の一致を見ること能はざるに立ち到り』と率直に述べてゐるのであるが新內閣の成立で支那事變の完遂と東亞共榮圏の確立といふ二大使命に變更のあるべき筈はない、その國策を遂行すべき『方途』はいろいろあるであらう、われわれは前內閣が途に意見の一致を見るに至らなかつたその『方途』が如何なるものであつたかを知らない、また過ぎ去つた今日それを知る要もあるまい、要は新內閣に對して確固統一なる『方途』を一日も速く確立しそれを果敢に斷行されんことを望むのみである

十六日各閣僚を個別に招致して總辭職の決意を語つた近衛首相は最後に東條陸相と會見したうへで參內、闕下に全閣僚の辭表を捧呈骸骨を乞ひ奉つた 天皇陛下には直ちに木戸內府を召させられて後繼內閣首班につき御下問あらせられ內府は暫時の御猶豫を乞ひ奉つて御前を退下、翌十七日午後一時より宮中に重臣會議を開いて御下問に奉答申上ぐべき後繼首班につき重臣の意見を徵したのである、重臣會議には木戸內府以下原、若槻男、廣田、岡田、林、阿部、米內の各重臣のほか熱海に靜養中の清浦奎吾伯もわざわざ馳せ參じた 會議は實に三時四十五分まで二時間四十五分の長きにわたつて愼重な意見が交された その結果大命は四時卅五分東條陸相に降下、東條陸相は陸相官邸を組閣本部として組閣に着手し同深更大體の組閣を完了、十八日は朝來新閣僚候補を個別に招致して受諾を求め午後二時には早くも閣員名簿を捧呈、同三時親任式といふ電擊的組閣ぶりを示した、午後五時宮中を退出した東條新首相以下全閣僚は首相官邸に參集、初閣議を開催、散會後內閣記者團と會見して聲明を發表、新內閣の所信を明示し特に政綱政策を發表せず近衛內閣において決定され御前會議において確立された既定の國策を不言實行するのみであるといふ

國防國家體制の完遂、二大使命の達成

東條新首相は新內閣成立と同時に大將に榮進した、首相の陸相、內相兼攝は未曾有のことである、近衛前首相が最も心膽を碎いたのは政務と統帥との一元化であつた、大本營と政府の連絡會議開催もこの目的實現への一步前進であつた しかし近衛公には自ら限度があつた、それは軍人でないといふことである、公のかねて考へられた國防會議の如きも內閣のうへに屋上屋を架するに止まり實效を期し難い點が幾多考へられる、現役將官の首相が陸相を兼攝することによつてのみこれは解決される問題である、その意味で東條首相の陸相兼攝は政務と統帥との一元化を人的要素によつて解決したもので絕大な意義を有する

內相兼攝によつて軍事と內政との一體化をはかつたことは新內閣に課せられた使命が奈邊にあるかを考へるとき重大な示唆を含むものであらう

新內閣は組閣後早くも行政機構の全面的改革を斷行する旨聲明してゐる、近衛內閣もその問題を國防國家體制確立の爲の不可缺の要件と考へて企畫院に具體案を作成させたのであるが新內閣はこれをとりあげて早速實行するといふ相當思ひきつた各省の廢合を斷行し內閣直屬のもとに强力な機關を設置せんとするものであるらしい、行政機構の改革とともにわれわれの要望するところは大政翼贊會の活潑な活動である、さらに統制會を骨幹とする經濟界の再編である この三者が政府指導のもとに統一的活動を開始したときこそ國防國家體制の基礎初めて確立されたものといふべく新內閣の國內政治の重點はまづこの邊にありといへよう、國策遂行の方途を統一無礙なものに再編し既定國策を敢然果敢に實行することこそ新內閣の使命であらう

獨軍、モスコー門戶へ肉薄

モスコー特電【十八日發】十七日モスコーのラジオはドイツ軍が既に首都の門戶にまで迫つてゐると放送し、モスコー市民を嘗て上にも緊張させたが、十八日同ラジオは我等の美都に一步も敵を入れるなと市民を激勵して次の如く發表した

我々は敵を一步も我々の美都に入れてはならぬ、我が强力な戰車隊とあらゆる兵器をもつて武裝した部隊は目下續々モスコー西部の戰場に繰出しつゝある、ファシストの侵略はこの鋼鐵の壁に對して失敗するであらう

レニングラードの危機切迫 ソ聯側、自認

【ヘルシンキ十八日同盟】當地で傍受したレニングラード放送によればレニングラード市防衛司令官は十七日レニングラードの危機增大を自認しつゝ、同市防衛の悲壯な決意を左の如く放送した

獨軍はモスコー、レニングラードの中心に向つて風の如く押し寄せてをり、執拗に攻擊の手を緩めず續々新手部隊を增援中である、ソ聯軍の被つた損害は甚大であるが、今やレニングラード全市民は市街の空地を利用し軍事訓練をうけてをり、すでに數千の强力な勞働隊は戰鬪に參加し決死の防衛を行つてゐる

在黑海ソ聯艦 土諸港に避難說

【イスタンブール十九日同盟】黑海にあるソ聯艦艇ならびに商船が近く黑海沿岸のトルコ諸港に避難するとの情報がある

デイリー安着 最後の試驗飛行

【東京電話】日、ポルトガル航空協定に基くパラオ、チモール間定期航空開設に先立ち最後の試驗飛行として十八日午前六時廿分パラオ發チモールに向つた第八回試驗飛行日航連絡機は同日午後二時卅三分チモール島デイリーに安着した旨日航本社に入電があつた、同機には航空局國際課長大久保武雄氏以下も搭乘、定期航空開設に必要な諸準備を完了のうへ廿六日ごろパラオに歸還の豫定である

"經濟建設資金 出來る限り援助" 新京で結城日銀總裁談

【新京支局電話】結城日銀總裁、三井正金副頭取、君島鮮銀副總裁、三浦日銀顧問、上山鮮銀理事一行は大連まで出迎への滿洲國橫山經濟部金融司長、岡田滿洲興銀總裁、大澤中銀副總裁等と同行、十八日午後八時十五分着はとで入京、驛頭古海經濟部次長、各銀行首腦者等の華かな出迎へを受け宿舍ヤマトホテルに入つた、十九日は梅津關東軍司令官と會見、滿洲財政經濟の諸問題につき懇談、在京會社、銀行首腦者と中銀俱樂部で懇談、廿日は張國務總理と會談、廿一日は離京、北支に向ふ豫定である、今回の政變に關し結城總裁は

突然の政變であり、兎角の話は出來ない、自分は從來より政變に對しては一切語らぬことにしてゐる

と質問を避け渡滿目的に關しては

今回の滿洲、支那視察は政府とは何等關係なく、日銀總裁として共榮圏內の經濟工作につき色々考慮しなくてはいけないことがあるので現地の狀況を調べたいためだ、滿洲の經濟界は本年當初において、中銀、興銀が重大決意を以つて時局金融統制を圖つて著しく效果を擧げてゐると言ふことであるから洵に結構なことである、滿洲國も明年度から第二次五ケ年計畫に着手すると、それには相當尨大なる生產資金を要するとが豫想されるので日本財界としても日滿經濟建設の趣旨により出來得る限りの援助は惜まぬつもりだ

と語つた

米國の强盜的飛行機徵發 ペルー抗議す

【リマ（ペルー）十八日同盟】ペルー政府購入の飛行機が米國政府の手により不法徵發をうけた事件に關しペルー政府外務省は十八日次の如き抗議的聲明を發表した

ペルー政府は去る八月十五日ノルウエーより十八臺の爆擊機を購入、米國およびカナダ政府の許可を得てニューヨークよりペルー向け積出さんとしたところ米國政府は突如九月廿二日國防上必要なりとの理由のもとに不法にも右飛行機を强制徵發した

けふから現地作業を開始 泰佛印國境劃定

【サイゴン十八日同盟】泰佛印國境劃定現地作業はいよいよ廿日より泰側バッタンバン、佛印側プルサット兩州境をはじめとして開始されることに決定、日本側は矢野委員長以下各專門委員がサイゴンより現地に赴きこれに立會ふこととなつた

獨軍、ロストフに迫る

【アンカラ十八日同盟】チフリスのソ聯放送局は十八日午後ロストフの危機切迫を次の如く放送した

獨軍は目下ロストフ郊外に迫つてゐる、ロストフ市民は寸土も敵の手中に歸せしめないやうに防備しなければならぬ、なほ當地に達した情報によるとすでにロストフ市民には武器が渡され市內にはバリケードが築かれてゐるほか民家のバルコニーや窓には砂嚢をもつて防備を施し、悲壯な防衛準備が進められゐる

獨潛水艦英船擊沈

ベルリン特電【十八日發】ドイツ軍司令部十八日發表＝ドイツ潛水艦はこゝ數日間に大西洋において油槽船二隻を含む商船十隻合計六萬トン及驅逐艦二隻を擊沈した、卽ちドイツ潛水艦はアメリカよりイギリスに航行中の護送船團が封鎖區域に入ると同時にこれを襲擊、夜間攻擊により擊沈したものである

泰國臨時閣議

【バンコック十九日同盟】泰國は今次日本の政變をすこぶる重視してゐるが、泰國政府では十八日午後臨時閣議を開き東條新內閣の誕生によつて豫想さるべき國際情勢の新變轉につき再檢討を行つた

米艦、カ號攻擊艦を搜索中

ワシントン特電【十八日發】十七日北大西洋上で魚雷攻擊を受けたアメリカ驅逐艦カーニー號は乘組員百八十九名の將兵に一人の死傷者もなく目下某港に向け自力で航行を繼續しつゝあるが、一方數隻のアメリカ軍艦は大西洋上をカーニー號攻擊船の搜査に當つてゐる

グレーデー米特使歸米

【サンフランシスコ十七日同盟】ルーズヴエルト大統領の經濟特使グレーデー氏は二ケ月にわたる東洋方面の視察旅行を終へ、十六日當地着、直ちにワシントンに向つたが、記者團に對し

アメリカ製飛行機百臺が近く重慶に送られ米人飛行士によつて操縱されることになつてゐる

と語つた

月曜産業

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

用材、坑木、薪炭、パルプ原料及び松脂、タンニン、ウルシ代用品等の原料として森林資源の重要性は時局の推移とゝもに極めて重要化し高度國防國家の建設に偉大なる貢獻を果しつゝある、然し乍ら過去三十年に亘つて築きあげた朝鮮の山林資源は再び已むを得ざる時局の要請によつて大々的な増伐が行はれその將來は憂ふ可きものがある、現在の材積量と需要量とを睨み合せるとき林野資源能力は今後數十年前後を以つて著しく削減せらるべき運命にある、かゝる時、如何に造林、施業、利用を技術的に計畫化し操作するかは眞に必要缺く可からざる措置として特に重視されるところである、また一方化學工業品の輸入停止によつて從來林産副業として比較的輕視されてゐた瓦斯用炭、松脂等の自給方針が強化されなければならない現状においては特に林業技術陣の活躍が期待される譯であるが總督府林業試驗場では昨今新たに農村林業部を新設し燃料、自給肥料及び飼料の對策を確立し食糧增産の一翼を擔ふと共に造林、施業、利用、病虫害の各部を動員し臨戰體制を整へ眞摯なる敢鬪を續けてゐる、本社は時局下眞に黙々と苦鬪を續けてゐる技術者の努力は更に高く評價されなければならないとの意味から此處に林業試驗場の最近の試驗研究及び事業を紹介することゝした(カットは内地カラマツの造林—二十年生のもの)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

森林資源確保に 造林法の改革
需給跛行の傾向に對處

森林資源に對する時局の要請は用材、坑木材、薪炭林を中心に甚だしき需要の増加を來し現朝鮮山林の有する林積量を以つてしては到底充分なる貢獻を果し得られない實状にある、著るしき需給跛行の眼前に對處すべく總督府林業試驗場においても擧げて戰局打開の方途が講ぜられつゝある、また官民林業關係の學術的機關である林學會においても之が技術的對策につき研究を進めてゐる、これら研究の結果としてハギ、ニセアカシヤ、クタチハギなどの速成植物を溪谷山麓など農山村附近の空閑地に植栽せしめ燃料、肥料、自家用の小用材に自給利用せしめて、林相、地位の保護を圖りつゝこれ等に使用される原木の節約を實現し急場を凌ぐより外に適當の手段なしとの結論に達し林業試驗場における農村林業部の新設となつたもので ある、然しながら造林部における使命は益々重要性を増しつゝあり從來確立されてゐる造林計畫の數字に從ひ着々増植を行ひつゝある ことは勿論であるが、一方造林方法の改善、原生林の保護管理、樹苗の自給自足につき研究を進める とゝもに實地に移し着々増産の効果を收めつゝある

一、從來朝鮮における造林方法は百町歩乃至二百町歩に亘る大面積に對し同樹種の同一方法による植栽が行はれてゐるが、地味の不適或ひは病虫害による全滅の危險性が多いため混植の方法がとへられてゐた、然しながら混植に先だち山野の高低別に或ひは水分の多寡等に對しそれに相應しい苗木を準備し適地適木の試驗を行ふ必要があるので澤田技師が中心となり、その試驗を進めるとともに北朝鮮地方國有林の原生林をつぶさに踏査觀察した結果次のやうな興味ある事實を發見し將來の造林方法に重要な示唆を與へてゐる、即ち

▲カラマツ＝何處でもよいが地表に繁茂する

▲朝鮮ハリモミ＝水分の多い地帶に繁茂してゐる

▲クルミ＝山麓地帶の崖斑地帶に密

の露出した所は好もしくなく特に傾斜、或ひは土地の深い所では繁茂が良好である

二、一ヘクタールに十二、三萬本に及ぶ幼樹が密生してゐる天然林の保護管理については間伐をすれば風害に倒れる危險がある上に根部に日光の直射を受けるので所期の成績を擧げることが出來ない、これに對する方法として澤田技師の研究の結果間伐する場合にその樹を下から伐らずに上部一米位いの個所から伐り一ヘクタールにつき一萬本程にして殘存樹を風害に倒れないやうに支へしめると同時に太陽の林地直射を遮蔽する方法を試たところ非常な好成績を收めたので一昨年より北鮮地方の數萬町歩に對し之を實施しつゝある

三、育苗については從來朝鮮の五六月頃の空氣中の水分が少ないためと、病虫の發生が多いために技術的に困難であるとされ内地より苗を移入し造林して來たのであるが、試驗研究の結果適當の管理を加へれば内地苗に遜色なき苗木を得ることが明かとなつたので昨年度から苗木の自給自足を圖り増産に努めることとなつた、一方育成技術の熟練者をも養成する方針を進めてゐる、育苗試驗のうち特筆さるべきものはパルプ原料として時局下特に重視されてゐる朝鮮ハリモミが從來四年の育苗期間を要したものが二年で育苗、現地に植栽し得ることになつたことで、パルプ材増産に多大な効果が期待されてゐる

一、タマイチゴーは特に山野に多く、また造林の邪魔になる上に之による纖維の製造は非常に簡單でかつ水に強いといふ特性をもつてゐるので同場では最初はマニラロープの代用を目指して研究を續けてゐたものであるが、漁業用の網に利用されるものとして期待されるところが大きい、既に羽山の伊藤商會ではこれが企業化を計畫中である

二、カナムグラーは山野至る所に繁茂してゐる雜草であるがクイチゴに比較すると强度が劣るので下駄の鼻緒の芯その他に利用し得るものである

その他ハギ、イタチハギの樹の皮による纖維の製造につき民間業者から最近續々皮を剝かしてくれとの要望があるが、ハギは農家の燃料、自給肥料等に利用すべく積極的に農村林業として奬勵してゐるのでその競合を考慮しつゝあつたが、明年度からは一部を解放する方針である

外國産樹種の 朝鮮移入不可能
粒々二十年の試驗成果

造林部の事業として興味を惹く事實は試驗場が過去二十年に亘つて營々辛苦を續けて來た外國産樹種の朝鮮における適性試驗である

即ち同場では外國の樹種で朝鮮にヒットするものを獲得し朝鮮材種の多角化を圖るべく非常な苦難を冒して南米を除く以外の歐洲、北米その他全世界に亘つて有用林樹種二百餘種を取り寄せ試驗を開始したところ最初の十年間位は一般的に成長狀態がよろしく『大丈夫』とばかり凱歌をあげたのであるが、その後或るものは成長が停止し、或るものは枯死し或るものは風害に倒れるなど殆んど步滯をして仕舞つたのである

なかでもマツヤニ採取に好適であるフランス産の海岸松を瀕海々岸に植栽したところすく〳〵と成長して關係者一同を喜ばせてゐたところ昭和十一年の南鮮を通過した颱風のため全部枯死してしまつたのである、この時比較試驗のため混植してゐたクロマツは何等被害を蒙らなかつた、こんな譯で粒々二十年の試驗の結果は二百三十餘種のうち僅かにアメリカ產のストローブ松のみが朝鮮マツよりも成長がよく用材に利用し得るといふ結果を得たのである、かくて結論としては外國樹種の朝鮮移入は不可能だといふのが二十年の試驗の成果なのである

森林産植物から 纖維化成る

注ぎ擧て纖維原料として適當と思料され而もその他の增殖方針と競合はない林産物二十種を選び纖維製造に强度、耐久力等につき試驗研究を續けた結果造紙本紙に發表されたクマイチゴ及びカナムグラの纖維化に成功した

輸入品の杜絕により森林産植物による新纖維の發見は時局下特に要望されてゐるところで林業部に於ても最近この方面に力を

桐材の植栽 大いに期待

最近内地、朝鮮とも桐材は著しく拂底してゐる、殊に朝鮮においてはテングス病の被害が激しく昨今では殆ど全滅狀態に陷ちてゐるが、林業試驗場造林部では豫てこれが對策として地において病害に最も强い桐を得してゐる大分産、會津桐、南部桐などを分根して朝鮮に移し植栽を試みたのであるが、全く朝鮮のテングス病の前には問題に

模範林を造成
適確なる施業、伐採計畫

造林より伐採、利用に至るまでの四十年乃至五十年の長期間に亘り林相保護、地位の維持向上、成長の促進、材質の優良化その他各方面よりの增産的營林を行ふのが施業部の仕事である、施業部においても、時局の要請に應へて林技師以下總立ちとなつて奮鬪を續けてゐる、木材拂底し是非とも濫伐を强行しなければならぬ今日林業の立場からは各種原木の成長量を基礎として林力の許す範圍内において用材、薪炭材に年齡最大可能量を確定しこれを土台に計畫、方針を樹立しなければならない、この意味において施業部で

べき點であると同時に朝鮮における林業經營の要諦とされる所は地力の增進である半島においては燃料として山野の地表掻きとるため地位が劣等化してゐるため樹木の成長が甚しく阻害されてゐる、然し如何なる法律的措置をもつてしても農山村民の必需燃料の獲得を防止し得ない實狀に照し之に對應して濫伐を防止し地表を掻き取らせない爲の手段としては肥料木を植栽してその落葉に依つて地位を向上させると同時にニセアカシヤ、ハンノキ、ハギなどの豆科植物の根瘤植物の植込みに依つて地位向上を圖るより他の方法がないこの方法によると三十年、四十年の老木で生長を停止してゐるアカマツも數年の間に生氣を恢復し見事な成長を再開する、これを『アカマツの若返り法』と稱して奬勵を行つてゐる、また新炭材であるナラ、クヌギ等の雜木は從來皆伐を行つてゐるがこれを擇拔の方法によるときは四割以上の增産が確實であることが幾多の試驗によつて立證ところ

されて居り、單位當り增産には、これ以外に技術的手段がないのでこれが普及は是非とも實現されなければならない

かゝる見地から試驗場としてこれが普及の手段に各道に模範林を造成し現實にその効果を見せる以外にないといふのでこれに要する經費を明年度豫算に要求するところがあつた、殊に特に强調されなければならないのは朝鮮において は間伐が非常に遲れてゐることである、内地では木材增産の主要條件として早くから奬勵實施されてゐることであるがこれが効果については林間の餘地がない、即ち主伐期に至るまでに惡い樹木を拔き切りにすると殘つた良木に多分の營養を與へることゝなり成長は著るしく早められる結果、これを普及せしめた曉には現蓄積の一割乃至二割の增收を得ることが出來るのである、その外に五十年で伐期に到達するものが四年に短縮される效果があり施業部としてもこれが普及に力瘤を入れてゐる【寫眞＝アカマツの若返り法を講じたところ】

食用山野草の 調査完了
近く發表普及

施業部では食糧增産、國民營養の見地から山野草中食料に供せられる物及び藥草につき調査研究を進めてゐたがこの程カウラウメシダ、ヘビネコザなど食糧用雜草二百四種の調査完了、その處理調理方を研究し近くパンフレットを印刷發行し採取普及に努める一方藥草もヒメヒトツバをはじめ二百二十七種の調査を完了、鮮内分布及び藥効につきパンフレットを發行する準備を進めてゐる

らず襲く間に感染全滅して仕舞ふのである、其處で澤田技師は手段を換へ全然逆の方法を試みることとし鮮内で最も病害の激しい地區で僅に生き殘つてゐる桐の大木を約三、四十ケ所に亘り蒐集し分根によつて繁殖を行ひこれを再度現產地に戻して植栽してその成行を觀察しつゝある、今年で大體三、四年を經過したのであるが全く病氣を發生してゐないので大體この方法を以つて桐の增殖を行へば好いとの見當がつくに至り今後の成長狀態が大いに期待されてゐる

農林兩業を一體化
各農村に徹底普及!
小面積の空閑地利用

農村林業部が新設され最近に至りその効果と必要性が一般に認識されるに先だち既に七年前より鏑木場長の主唱により澤田技師が主班となり造成林の造成に慘憺たる苦心を續け最近に至り漸くその成功を見るに至るまでの經緯は線の下の力持ちである技術者の獻々たる活躍を如實に物語つてゐる

即ち澤田技師は朝鮮林業の最大の癌は農村の燃料及び自給肥料の獲得のため農家が林野の落葉雜草を掻きとるため地位が年々低下し、又折角造林しても燃料用に伐り取るなどの傾向にあるが之に對する防止策として各種の法令に依る取締りが行はれてゐても實際問題として農家の燃料を獲得するためには之以外の方法がないといふ板挾みを如何に克服するかにつき研究の結果、今日叫ばれてゐる農村林業の第一步に着手したのである

元來林野の地位は山麓、澤などおいて特に優れて居り他の十倍位の成長能力を以て居るのに着目し農村周圍の山麓地帶や谷間その他の空閑地にニセアカシヤ、ハギ、イタチハギなど

造成林の影に 慘憺たる苦心

要は十四萬本に達し、内地二年々相當量の進出を見てゐる、然し從來朝鮮の栗は悪いと不評を蒙つてゐるので澤田技師は昭和八年よりこれが研究に着手し、内地栗四十種を取り寄せ試驗した結果、内地栗は外見は立派であるが味の點では斷然朝鮮栗の方が優つてゐることを確認したので、將來朝鮮栗の發展如何は大きさと型とにあるとの見地から優良統一品種の育成を目指し一粒一八瓦から二十瓦に至つた

を目標として全鮮的に優良な母樹九十本を選び試驗を續けた結果五號、二十二號、九十六號、一號の四種の優良品種を得たのでこれをもつて朝鮮栗の品種を統一すべく奬勵を開始した、去る十五日内地栗の専門家である農林省園藝試驗所の梶浦技師が來鮮し一粒廿五瓦もある見事な新品種を見て驚異し内地栗は到底及ばぬと激賞するに至りその將來は甚だ有望視される

栗樹は斷然優良 品種統一を奬勵

林産副業は 愈よ重要視

松脂、ウルシ、木炭、五倍子、アベマキなど從來林産副業として さして重要視されてゐなかつたものも時局の進展につれて重要性を增加し林業政策の第一線に浮かび出て來たが殊にこれらは從來その殆ど全部を外國からの輸入に仰いでゐた關係上今日の如く輸入杜絕狀態に至つては急速に自給自足の方針を確立する必要があるので、林業試驗場利用部ではこれら資源の增産につき夫々試驗研究を進めてゐるが主なるものを擧げれば次の通りである

た農業用林を以つて進むことになつたものである、これによれば六月に刈れば綠肥、飼料となり秋に刈れば燃料となり農家にとつても また林野にとつても甚だ好都合なので、この方法を全鮮的に普及せしめて現下の林業難局を凌ぐとになつたわけである

體育

愈よあす開幕

參加選士の『宿泊鍛錬の心得』

朝鮮神宮奉贊體育大會

愈よ廿一日、神宮參拜の體育行進をもつて開幕する第十七回朝鮮神宮奉贊體育大會は臨戰體制下國民鍛育の重要性に鑑み本大會に參加する選士には嚴正修道の團體生活を行はしめ銃後社會に國民的發聲を圖ふ責務を一層強調する機會たらしめると共に競技場においては眞摯にして敬虔なる態度をもつて演技するのはもちろん、競技場外においても眞に臨戰下の大會選士に相應しい行動で終始、特に宿舍訓練においても集團錬成の實をあげ得るやう朝鮮體協では十九日左のやうな『宿泊鍛錬の心得』を發して一段の緊張とこれが徹底を促した、なほ豫て企畫中の參加選士、野營集團錬成の態案は都合で今年は中止することになつた

▲宿舍では各團體毎に早朝選士一同指揮者の指示に從ひ宮城遙拜、朝鮮神宮遙拜の國民儀禮を行ふこと(各道において朝晩並に食事等における行事を適宜計畫實施すること)

▲宿舍においては靜肅を旨とし各團體毎に自治的生活を行ひ室内の清潔整頓に注意、一般宿泊者及び他に迷惑を及ぼさゞるやう努むること

▲自由外出の場合は特に言動に注意、歸舍時限を嚴守のこと

▲健康に注意、特に暴飲、暴食、夜更しを愼むこと

▲各舍に定められたる規則を遵守すること

▲その他選士に相應しからざる行動を愼むこと

第十七回朝鮮神宮奉贊體育大會日程表

◇參拜式　十月廿一日午後四時(朝鮮神宮)

◇開會式　十月廿二日午前九時(京城運動場)

◇閉會式　十月廿六日午後五時(同)

◇國防競技之部　十月廿二日(水)午前十時中等學校而に道對抗決勝(京城運動場)

◇弓道之部　十月廿一日午後一時一般豫選(社稷町黄鶴亭射場)同廿二日午前九時同(同)同廿三日午前八時一般決勝(京城運動場)

◇軟式庭球之部　十月廿六日(水)午後二時男子大學高專團體對抗競技(京城運動場)同廿三日(木)午前九時同選手權競技(水)午前九時同選手權競技(同)同廿三日(木)午前九時男女中等各道對抗競技(同)同廿四日(金)同男子中等選手權競技(同)同同同女子中等同(鐵道局庭球場)同同同女子一般選手權競技(第一高女庭球場)同廿五日(土)同男子一般各道對抗競技(京城運動場)同廿六日(日)男子一般選手權競技(鐵道局庭球場)

◇蹴球之部　十月廿二日(水)午後一時——五時四十五分中等學校之部第一回戰(延專球場)同午前十一時專門一般之部第一回戰(普專蹴球場)十月二十三日(木)正午——午後五時五分中等學校之部第二回戰(延專球場)同同午前十時——五時四十五分專門學校之部第二回戰(普專蹴球場)(同)同午後四時卅分——五時四十五分同(京城運動場)十月二十四日(金)午後三時——五時四十五分同(延專球場)同同午後一時——四時十五分一般之部準決勝戰(京城運動場)同同午後四時三十分——專門學校之部決勝戰(同)十月二十五日(土)午後四時三十分——六時五分中等學校之部決勝戰(同)十月二十六日(日)午後三時半——五時一般之部決勝戰(同)

◇排球之部　十月二十二日(水)午前十時三十分男子一般準中等豫選(京城運動場)十月二十三日(木)午前九時男子一般準男子中等同(京師運動場)同同午後一時大學高專準決勝(同)同同(京城運動場)十月二十四日(金)午前八時二十分男子中等決勝女子一般準決勝及決勝(同)同同

◇送球之部　十月二十二日(水)午後四時中等豫選(京城師範球場)同廿三日(木)午後三時半女子一般男子中等豫選(同)同二十四日(金)同、同(同)同二十五日(土)午前八時男子中等、男女一般決勝(京城運動場)

◇體操之部　十月二十二日(水)午前十時半府内女子中等學校集團體操(京城運動場)同午後零時半京城師範學校特別演技(同)二十三日(木)京城府内各町會員體操(同)同二十四日(金)同府内男子中等學校集團體操(同)同二十五日(土)同官廳團體遞信局體操(同)同二十六日(日)同京城府町會體操聯盟及員體操(同)同二十六日(日)午後零時半京城女子師範學校特別演技(同)

◇自轉車之部　十月廿三日(木)午前十一時中等決勝一般豫選(京城運動場)十月廿四日(金)午後三時道路競走(京城仁川道路)

◇軟式野球之部　十月廿三日(木)午前十一時各道對抗豫選(獎忠壇野球場)廿四日(金)午前十時各道對抗準々決勝(同)廿五日(土)午前十一時準決勝(同)廿六日(日)午前十時決勝(同)

◇陸上競技之部　十月廿四日(金)午前九時中等學校及青年團各道對抗(京城運動場)廿五日(土)同廿六日(日)午前八時十分決勝(同)

◇硬式庭球之部　十月廿四日(金)午前九時一般成壯年　單式　試合準決勝戰終了)(鐵道庭球場)同午前十時學生單式試合(準決勝戰終了)(城大庭球場)廿五日(土)午後一時一般成壯年部複式試合(準決勝戰終了)(鐵道局庭球場)同午後二時學生部複式試合(準決勝戰終了)(城大庭球場)廿六日(日)午後一時一般學生壯年(各決勝戰)(京城運動場)

◇卓球之部　十月二十四日(金)午前九時日本式　女子部　個人戰(鐵路中央青年會館)同同同日本式男子各道および京城府對抗(朝鮮卓球道場)十月二十五日(土)同日本式壯年部個人競技(鐵路中央青年會館)同、同同男子中等部個人競技(同)同同國際式男子一般個人競技(朝鮮卓球場)十月二十六日(日)午前九時日本式男子一般部個人競技(鐵路中央青年會館)

◇篭鬪競技之部　十月二十二日(水)午後三時一般豫選(京城運動場)十月二十三日(木)同一般決勝(同)

◇重量擧之部　十月二十五日(土)午前九時學生および一般豫選(京城府民會場)同二十六日(日)同決勝(同)

◇籠球之部　十月二十四日(金)午後一時中等學校豫選(京城運動場)同二十五日(土)同同二十六日(日)午後二時中等決勝(同)一般部準決勝(同)同(日)正午中等決勝(同)同午後三時一般決勝(同)

◇角力之部　十月二十三日午前九時一般道對抗(京城運動場)

◇相撲之部　十月二十六日(日)午前九時一般、中等、少年(京城運動場)

ラヂオ　廿日(月)

朝　六・四〇(東)朝のことば▲七・二〇(東)愛國志士の詩歌(一)吉田松陰　高須芳次郎▲一〇・〇〇(東)ウタトオハナシ『ウンドウグツ』三島次郎▲一〇・二〇(東)婦人のための讀書案内　宮塚清▲一〇・四〇(東)音樂(レコード)▲一一・〇〇(東)劇『ウサギトカメ』

晝　〇・〇五(東)輕音樂『白衣の婦人』▲一・〇〇1(名古屋)朗讀『道風の見た雨蛙』2(仙臺)農村婦人に訊く(録音)▲二・〇〇(東)音樂『海ゆかば』鳥居忠五郎外▲二・三五(京城第二)『家庭向の體育』萱原世錫▲四・〇〇(東)『自然の觀察』二年二學期後半教材の解説』秋山新一▲五・〇〇(東)1謠曲指導『謠ひ方の基本について』

夜　六・〇〇(大)科學世界之2尺八『壽の調』木村士童コドモの時『四國の巻』協田▲六・二〇(阪)朗讀『花道』西川アナウンサー▲七・四〇(東)朗讀▲八・〇〇(東)講談『二宮尊德(二)一龍齋貞丈▲八・四〇(廣)戰友を憶ふ▲八・五〇(東)歌謠曲永出紀次郎外▲午後九・〇〇(東)座談會『臨戰態勢は出來てゐるか』小畑忠良外

第二　〇・〇五　軍歌集(レコード)▲〇・一五速成國語講座梅園時茂▲六・二〇秋の便り『農村のお友達から』金貞淑▲六・四〇コドモの新聞▲七・二〇家庭歌謠指導李觀玉▲七・四〇講演『恥すべき徒衣徒食』高鳳翼　雨▲八・〇〇(東)ピアノ獨奏レオ・シロタ▲八・二〇時調と詠詩李聖殷外▲【平壤】放送小説金想　蕉▲八・五〇　連續講談『所願成就』(二)平山秋岡▲九・一五初歩國語講座咸東樂

對京大ラグビー　鮮鐵三連覇す

【花園電話】京大、鮮鐵ラグビー戰は十九日午後二時から花園競技場で擧行、豫想通り兩軍實力伯仲の熱戰となつたが、後半における鮮鐵の攻擊物凄く京大單呼ならず鮮鐵の三連覇となつた

鮮鐵22(14—5 / 8—9)14京大

【京大】FW 澤口 野田 橋山 海黒 木 保田 合田 林 尾 林 有合 河吉 高白 廣石 高 久梅 永若 中　HB TB FB

【鮮鐵】FW 井口 野本 崎子 田(正) 永本 林村(卓) 島(正) 石山 立山 田秋 飯中 富秋 宏北 中木　HB TB FB

開始五分、鮮鐵三五ヤードからPGを決めてリードしたが、京大は十五分中央線を突破して同點にこぎつけ接戰の經過を辿つたが、京大は九—八と前半をリード、後半は京大優勢裡に試合を進め勝利を思はせたが、廿分過ぎから鮮鐵の反擊するどく、トライを重ねて鮮鐵三連霸を遂げた、京大はタイトの押しで試合を有利に進め後半十分前まで十四—十一とリードしてゐたが鮮鐵の猛反擊にあつて敗れ去つたもので、京大の敗因は折角タイトの不利を押で補ひ、HB陣の若さのため昨年より纏りの出來たTBを動かし得なかつたところにあり、鮮鐵はラインアウトとルーズで補ひ特にセカンドローの山本、白山、秋子などの活躍からバックを動かして勝つた

蹴球

中等學校之部

22日(水)(延專)　23日(木)(延專)　24日(金)(延專)　25日(土)(京運)

1 鏡城中學・2 松都中學　12,00—1,05
3 暻成中學・4 永生中學(棄)・5 明新中學　1,20—2,25
3,00—4,05
6 崇仁商業・7 海州農業・8 五山中學　3,20—4,25／2,40—3,45
9 中東學校・10 東萊中學・11 高敞中學　4,40—5,45／4,00—5,05
4,20—5,25
4,30—5,45

專門學校之部

22日(水)(普專)　23日(木)(普專)　24日(金)(京運)

1 大學豫科・2 大同工專　11,00—0,05
3 惠化專門・4 平壤醫專・5 世醫專　4,20—5,25／0,20—1,25
4,30—5,45

一般之部

22日(水)(普專)　23日(木)(普專,京運)　24日(金)(京運)　26日(日)(京運)

1 咸興・2 全州・3 新義州　1,40—2,45／1,40—2,45(普專)
4 京城・5 金剛・6 海州　3,00—4,05(普專)／3,00—4,05
1,30—2,45
7 平壤日穀・8 朝鮮火藥(棄)・9 釜山　4,20—5,25(普專)
10 清津・11 春川(棄)・12 全南　4,30—5,35(京運)
3,00—4,15
4,00—5,35

明治神宮大會

絢爛・體育祭典次第

第十二回明治神宮國民體育大會は各地方代表も追々決定して愈よ大會第一日を待つばかりとなりつゝあるが、この程大會に先立つ明治神宮參拜、體育行進及び開、閉會式の役員選手參列要項が厚生省から左の如く發表された

◇明治神宮參拜　十一月廿一日(金)午前七時四十五分代々木練兵場(原宿寄り)に集合完了、各二列者は夫々の標識の下に八列縱隊に整列し係員の指揮に從ふ事、服裝は服制ある者は制服制帽、服制なき者は國民服又はなるべく國防色、黒又は紺の洋服、無帽の事、雨天の際は雨具の使用差支へなし

◇參列行進　聖恩旗奉迎の後音樂隊奏樂裡に開始、參拜は選手代表(自轉車部)昇殿參拜を行ひ他は千名を一團として拜殿前にて修祓

◇體育行進　神部—勝參道—北參道—絵畫館一周—開會式場(競技場)の順路

◇開會式次第　一、開式宣言(午前九時卅分)一、分列行進(前年の正常歩行進を改め軍隊式によるゝ)一、國旗掲揚(ラッパ君が代吹奏)一、聖恩之旗奉迎一、宮城遙拜一、君が代奉唱(二小節削奏、一回齊唱)一、護國の英靈に對する感謝ならびに出征軍人の武運長久および傷病軍人の平癒祈願一、總裁宮殿下令旨一、會長式辭一、選手代表宣誓一、明治神宮御守傳達一、祝辭一、明治神宮國民體育大會の歌齊唱一、聖恩之旗奉送一、閉式宣言役員選手退場

◇閉會式　一、十一月三日午後三時卅分神治明宮繪畫館前に集合完了のこと

◇閉會式次第　一、役員選手入場行進(午後四時)一、開式宣言一、聖恩旗奉迎一、宮城遙拜一君が代奉唱一、明治神宮遙拜一護國の英靈に對する感謝並に出征軍人の武運長久及び傷病軍人の平癒祈願一、表彰一、會長挨拶一、明治神宮國民體育大會歌齊唱一、聖恩之旗奉送一、國旗降納(ラッパ君が代吹奏)一、萬歲奉唱一、閉式宣言役員選手退場

◇荒天の場合　明治神宮參拜、體育行進、開閉會式は雨天の場合は豫定の如く決行するも風雨烈しき場合は左の如く舉行一、參拜、體育行進及び開會式十月卅一日午前七時四十五分明治神宮社務所傍參拜者休憩所に各代表者のみ集合、體育行進は中止し閉會式は日本青年館において代表者參列舉行

荒天と認むるか否かは當日決定し午前六時卅分ニュースに引續きラジオにより告知、閉會式は當日告知する

歌はぬ勝利 (34)

山中峯太郎【作】
高木清【畫】

日本人的裁決(二)

公子が、生涯、決して忘れ得ない日……

この日、朝からお客が、家にたてこんでゐた。社の人々だつた。まつさきに、秘書の津村氏が青白い才子的な顔ぢうに丁寧さをたゝへて、廊下から應接室へ腰をかゞめながら、俯れてゐるふうで入つてきたのを、ちやうど廊下を通りかゝつた公子は、チラツと見た。

毛利大佐が、禿げてゐる頭を囲もなく現はした。それから社の常務連だといふ、中井健助氏、小柴證吉氏、大川修造氏などが、そろつて玄關へ入つてきた。いづれも『社長見舞』と聞いて、いそがしくたづねて來たらしく、公子は、お母さまにいはれて、お接待を手つだひに出た。

お書になつても、そのまゝ應接室で何か會議でも、つゞいてゐるらしく、公子の一度も知らない人たちが、あとから加はつてゐた。歸つた人はなかつた。

電話がしきりなく、かゝつてき

て、廊下に足音が絶えず、そのうちに、お父さまの靜かな聲も聞えてゐた。

應接室へ特別にたのんで取りよせた鰻の ご飯につける お吸物を、公子は、われながら、かひ〴〵しく手つだつた。そのお膳を、女中たちといつしよに應接室へ、すましこんで運んで行つた時、

『いや、社長辭任などと、そんなことは、實際われわれが毛頭も考へてゐないことで……』

眞劍に顔をしかめて重々しく云つてゐる白髪の中井常務が、公子や女中の方など見むきもせずに、

『その上、善後策もすでに立つてゐるぢやないですか。この際、何を苦しんで辭任などと、決意なさつたのでせうか。それでは社をこのまゝ、私たちをも、お見すてになつて、どうなさらうといふおつもりですか。第一また、お年の上から考へましても、引退などといふ、そんなことは私たちばかりでなく世間も毛頭考へてはゐませんし、社のこんな風聞がたつただけで、

信用にもかゝはります。内外ともに實際、これは、なすつて頂いては、ならないことでして……』

『さうですとも、中井君の云ふとほりに、われ〳〵を初め社内の誰しも、異存のないことでせうし、創立當時からお育てをいたゞいた者ばかりでなく、皆がそれこそ、突然、親にすてられたやうな氣もちに、なつてしまひませう。社運發展の今後のためにも、目の前に非常な流難な打撃を、社の全體が受けることですから』

濃い口髭をモク〳〵と動かして逞しい感じのする大川常務が、横から詰よせるやうに云ひつゞけるのを、皆がそろつて同意する顔つきになつてゐた。

公子は、お膳を並べてしまふとかるく會釋して廊下へ出て來ながら、

——お父さまは、えらいわ。

沸きあがる誇りといつしよに、うれしさが、胸いつぱいに、こみあげてゐた。

——善後策が、すでに立つてゐ

とても明るい、その嬉しさばかりでなしに留任勸告を皆が、眞劍になつてゐる中心のお父さまがもの靜かな態度で、いかにも毅然として見えた意志的な男らしさ、それが公子には、何よりも嬉しかつた。

今度は少したつて、冷し紅茶をもつて行く。その支度が、お母さまの指圖で、すつかり出來てゐた。むらさきの條の入つてゐるカットグラスのカップが、銀盆の上に並んでゐるのも、見るからに涼しい氣がして、公子は、お台所へ入つてくるなり、おどりあがつて云つた。

『すばらしいわ。お母さま』

『何がですの』

——おとなしくない、と、たしなめるやうな顔つきのお母さまに公子は、この時も、ふと、そぐはない氣はひを感じた。

——やつぱり、あたし、伯母さまの方がすきだわ。膝の上へ泣きふせる伯母さま。だのに何だか、お母さまには、すがりつけない氣がするの、なぜかしら。